

## 外貨預金取引に関するご説明書

外貨預金のお申込みに際しては、本書面をよくお読みになったうえでお取引ください。  
本商品は円貨ベースで元本割れが発生するリスクがある商品です。

### <外貨預金に関するリスク・損失>

お預入れ外貨建てでは元本割れはありませんが、外貨の日本円への交換比率(外国為替相場)が変動するため、預入外貨額を円貨に換算した金額が増減します(為替変動リスク)。したがって預入通貨が円に対し安くなった場合(円高外貨安)には対円で元本が目減りし、利息分を含めても、当初預入時の円貨額を下回る可能性があります。

### <手数料の概要>

円貨と外貨の交換の際に発生する外国為替手数料と、外貨現金を取扱う際の手数料があります。

### <その他留意事項>

外国通貨においては、経済環境・政情・規制の変化等当該国の事情等によって相場変動や流動性の低下、外国為替市場の機能停止の可能性等、カントリーリスクが内在するため、預金者は当該預金の払戻しを受けることができない可能性がある等、お取扱いに制約が生じることがあります。

特に、南アフリカランド・オフショア中国人民元・トルコリラ・メキシコペソ等の新興国通貨の場合は、当該通貨以外の通貨との交換、および預金のお預入れ・払戻し等については、一般的に先進国通貨に比べて、より大きなカントリーリスクが内在し、規制の変更等により、お取扱いに制約が生じることがあります。

また、通貨発行国の政策や市場環境等の諸事情により為替相場が大きく変動するリスクがあります。そのため、新興国通貨でのお取引は、先進国通貨でのお取引よりも相対的に大きなリスクがある点を十分にご理解のうえ、お取引ください。

## 1. 外貨預金の概要

外国通貨建てで元本をお預入れいただく預金です。預入外貨および預入期間等に応じて利率が決定され、預入外貨で利息が支払われます。外貨でのお預入れと払戻しが原則ですが、円貨を外貨に交換の上お預入れいただくことや、外貨を円貨に交換して払戻しすることもできます。

## 2. 手数料

- 円貨を外貨に替えるレート(TTS レート)と外貨を円貨に替えるレート(TTB レート)にはそれぞれ当行所定の外国為替手数料(下記為替手数料参照)が含まれます。この結果、外国為替相場が円高に変動した場合のみならず、円安に変動した場合でも為替手数料分を超えて円安に変動しない場合は、利息を含めたお受取時の円貨額がお預入れ時の円貨額を下回り、**元本割れ**が生ずることがあります。
- 外貨現金でのお預入れまたはお引出しの場合は現金取扱手数料(例:1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円)がかかります。詳細は手数料一覧をご覧ください。

### 為替手数料(1外貨あたり・円) ※1

- 米ドル/豪ドル/ニュージーランドドル/英ポンド/カナダドル/スイスフラン/ユーロ/シンガポールドル/トルコリラ……………片道1円/ 往復2円
- 香港ドル/南アフリカランド/オフショア中国元※2 ……………片道0.40円/ 往復0.80円
- ノルウェークローネ/スウェーデンクローネ/デンマーククローネ/メキシコペソ……………片道0.30円/ 往復0.60円
- タイバーツ……………片道0.08円/ 往復0.16円

※1 上記手数料は予告なく変更される可能性があります。

※2 中国元には中国本土でのみ取引可能なオンショア中国元と、中国本土外で取引されるオフショア中国元があります。当行はオフショア中国元のみのお取扱いとなり、国際決済システムの表記に従い、通貨コードは‘CNY’といたします。

## 3. 当行が契約している指定紛争解決機関:一般社団法人全国銀行協会

連絡先 全国銀行協会相談室 / 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772

## 4. 認定投資者保護団体:なし

## 5. その他の注意事項

- お取引にあたっては、最新の商品説明書(契約締結前交付書面)を契約締結前1年以内に受領されていることが必要です。最新の商品説明書を必ずご覧ください。商品説明書は店頭等にご用意しています。
- リスクスコア1以上を契約締結前1年以内に取得されていることが必要となります。
- 「外貨定期預金」は、自動継続した場合も含め、当行がやむを得ないと認める場合をのぞいて中途解約はできません。当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合は、金融情勢等によっては清算費用をお支払いいただく場合があります。「ステップアップ定期預金」は預入後6か月を過ぎると解約できます。
- 外貨預金には、預金保険の適用がありません。
- 新興国通貨のお取引は、先進国通貨よりも相対的に大きなリスクが内在します。
- オフショア中国元、トルコリラ、メキシコペソ等に関しては、お取引条件(預入れ・払戻しの時期等)に制限を設ける場合があります。また、相場の急変時等、当行が必要と認める場合には、事前告知なしに外貨取引を停止させていただくことがあります。
- インターネットバンキングでの取引が可能な場合は、原則実勢レートでの取引となります。オフショア中国元、スウェーデンクローネ、デンマーククローネ、メキシコペソを含むお取引については、お取引金額にかかわらず為替手数料を含めた公示レートが適用されます。なお、平日夜間、日本の祝日はお取引いただけない時間帯があります。

2021年7月現在